

### ① みんなで作ろう！山の自然のお弁当

ピクニック日和のいいお天気です！ピクニックと言えば…、そう！お弁当！！周りの自然の植物を具材に見立てて、絵本に登場するこぐまの“だい”と“ちい”のために一つの大きなお弁当を作りましょう。グループごとに公園を探検しながら自然物を集めました。真剣に探す様子はまさに食材ハンター！サラダにおにぎり、焼きそばと、盛り沢山のお弁当が出来ました。



### ② はっぴーぴくにつく！！

完成したお弁当を持って、山頂に向かいます。到着すると、みんな夢中になって「やっほー！」と叫んでいました。昼食を食べながら、午後から買いに行くおやつについて話し合い、チョコと飴、グミ、ラムネに決めました。昼食後下山して、みんなでドキドキしながらスーパーに向かいます。「どれがいい？」とグループで相談しながら、おやつを購入しました。



### ③ ワクワク！お楽しみ工作！

施設に活動場所を移し、午前とは打って変わって工作タイムです。今回は砂時計風のおもちゃと、活動で使う「くれよん時計」を作りました。おもちゃ作りでは、カラフルな砂やテープを使ったデコレーションで、各々の個性が光る、色とりどりの作品が出来ました。「くれよん時計」は、一人ずつ数字書きを担当し、世界に一つだけのオリジナル時計をみんなで完成させました！



### ④ お話し会

活動の終盤、【あんなになかよしだったのに…】という絵本をみんなと読みました。主人公の“だい”と“ちい”が喧嘩をしてしまう場面では、その原因を考え、どんな言葉を掛ければ良かったのか一緒に考えました。メンバーたちは終始身を乗り出して、お話に集中しておられました。活動の最後は、この日でくれよんを卒業するお友達とお別れをして、今年度の活動を締めくくりました。



2020年度最後のくれよんは、「みんながハッピーになること」をテーマに活動を実施しました。この活動に至ったのは、私自身が幼児さんと関わる経験を重ねる中で、普段の何気ない会話での一言が、時に友達の心を傷つけてしまう事もあるのだと感じた事がきっかけであり、それを前向きな形でくれよんメンバーにも伝えたいと思ったからです。活動の初めに、メンバーたちに「“ハッピー”ってどんな気持ちかな？」と問いかけたところ、「嬉しい気持ち」や「楽しい気持ち」と返ってきました。その上で絵本を読み、「ハッピーになるにはどう伝え、どう行動したらいいかな」、「相手の気持ちを考えて話すって、難しいけど大切な事だね」と話をしました。帰りの送迎車内では、絵本の内容について振り返り、それぞれ感想を言い合うメンバーの姿もあり、「何か響くものがあったのかな」と感じました。これからも周りのお友達を大切にしながら、一つ上のお兄さんお姉さんへとステップアップしていただきたいと思います。（生田千恵）